

研究のため、感染症治療で用いた抗菌薬の処方データやカルテの情報を使用させて頂いています。

◎対象となる患者さん：当院で診療を受けた事がある方

1、研究の題名『抗菌薬適正使用支援チームの活動による抗菌薬使用のアウトカム評価』

研究期間： 2020 年 3 月 16 日～ 2026 年 3 月 31 日

2、研究の目的

抗菌薬が効きにくくなった菌（抗菌薬耐性菌）の発現を抑制するためには、抗菌薬の適正使用が非常に重要となります。当院は、抗菌薬適正使用支援チームを作り、感染症の治療支援の活動を行っています。今回は、当院での抗菌薬の処方動向を調査し、抗菌薬適正使用支援チームの活動そのものを評価することを目的としています。

3、以下の期間に上記(◎対象となる患者さん)を満たした方が対象です

対象期間： 2010 年 4 月 1 日 ～ 2026 年 3 月 31 日

4、本研究で使用する情報について

本研究に関して 診療記録、試料 から 以下の情報を取得します。

[患者背景]年齢、性別、身長、体重、感染臓器、現病歴・既往歴、処方医の所属診療科、在院患者延数

[検査所見]採血データ(WBC、PLT、AST、ALT、Alb、BUN、Scr、CRP など)

バイタルサイン(体温、血圧など)、微生物学的情報(同定菌名、薬剤感受性結果)

偽膜性腸炎発生率、耐性菌検出率、カンジダ血症発生率

[その他]抗菌薬使用状況(抗菌薬使用密度(AUD)、抗菌薬使用日数(DOT)、抗菌スペクトラム累積日数(DASC)等)、フルタイム当量(FTE)、死亡率(30 日死亡率、院内死亡率)、平均在院日数、医療費、AST による提案内容および受容の有無、ローテーターへのアンケート

5、取得情報の利用範囲

飯塚病院 で使用します。

6、本研究の責任者

この研究の責任者は以下の者です。研究の成果を学会や論文等で発表する際には名前等を番号や記号に置き換え個人が特定できない様に行います。また、この研究にあたり個人情報の漏洩等がないよう取得した情報等を管理し、患者さんに不利益がない様責任を持ちます。

(科名又は部署名) 感染症科

(研究責任者名) 的野 多加志

7、対象となる患者さんまたはそのご家族等の方へ

この研究にあなたの情報が使用されることを希望されない場合や疑問点などがありましたら、ご遠慮なく下記連絡先までご連絡ください。お申し出頂いても、不利益を被ることは一切ございません。どうぞ、ご安心ください。

また、この研究の計画書を研究に支障のない範囲で閲覧することができます。その場合も下記連絡先までご連絡下さい。

(連絡先) 飯塚病院 薬剤部

(担当者名) 梅田 勇一